

台風第5号に係る農作物技術対策について

平成19年8月1日

1 水稲

事前対策	事後対策
強風による脱水症等の風害を防ぐため、できるだけ深水にする。	<ol style="list-style-type: none">1 台風通過後は、速やかに排水し、通常の水管理に戻す。2 潮風害が発生した場合は、速やかに洗い流す。3 干拓地等で海水流入が起こった場合は、速やかに排水し、清水を入れ、かけ流しする。

2 施設野菜・施設花き・施設果樹

事前対策	事後対策
<ol style="list-style-type: none">1 防風ネットの点検・補強を行う。2 ハウスの点検・補強を行う。<ol style="list-style-type: none">(1) ハウスバンドの締め直し、両妻面の補強(2) サイドビニール、天井ビニールの点検、修繕(3) 筋交い、補強支柱の取り付け3 施設周辺の片付けを行う。4 台風の進路、強さと今後の台風情報を十分注意し、必要に応じてビニール(被覆資材)の除去を検討する。	<ol style="list-style-type: none">1 施設各部の破損、緩み等を点検し、補修する。2 病害の予防防除を行う。

3 露地野菜・露地花き

事前対策	事後対策
<ol style="list-style-type: none"> 1 防風ネット、支柱、フラワーネットの点検・補強を行う。 2 苗床、定植直後の本ぽでは、べた掛け資材を被覆する。 3 潮風害に備え、用水の確保と動力噴霧機の準備を行う。 4 ほ場排水路を点検し、整備する。 5 果実の若どりを行う。 6 定植、間引き作業を延期する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 支柱の立て直し、倒伏した株の引き起こしを行う。 2 傷果・葉、破損枝を除去する。 3 播種直後や生育初期のものは、被害状況により播き直しを行う。 4 草勢回復のため、液肥を葉面散布する。 5 病害の予防防除を行う。 6 潮風被害後、速やかに散水する。 7 ほ場から速やかに排水する。

4 露地果樹

事前対策	事後対策
<ol style="list-style-type: none"> 1 防風ネット、果樹棚、マルチ等の点検・補強を行う。 2 幼木や高接ぎ樹の支柱の点検・補強を行う。 3 潮風害に備え、用水の確保、動力噴霧機の準備、動力源の確保を行う。 4 ほ場排水路を点検し、整備する。 5 収穫期に近づいているものは、状況によって収穫する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 枝折れ除去、倒伏木の引き起こしを行う。 2 断根樹に対して、速やかに灌水、敷き草を行う。 3 病害の予防防除を行う。 4 潮風被害樹へ速やかに散水する。 5 施設各部の破損、緩み等を点検し、補修する。